

[illegible]

会社番号 コード	シート 番号	作成	会社名	建物名称（正式）	建物名称（検索用）	種別	概要	発注者	改修設計者				改修施工者				都道府 県	建物用途 (12択・複数)												規模	改修方法 (9択・複数)												改修効果		竣工年	改修竣 工年	耐震改修の特徴	要約
8	08-003	2013年度	大林組	パナソニック奈良工場耐震補強工事	パナソニック奈良工場	○	騒音振動を与えない工法を採用	パナソニック(株)アプライアンス社	(株)大林組				(株)大林組				奈良県	○											3	0	○			○					Is>Iso	1965	2010	短工期施工、ローコスト施工、低騒音・低粉塵の施工、高耐震性能	本物件は、室内の利用範囲制限が多く、騒音・振動の制限のある建物での耐震補強であった。 室内の工事範囲を少なく、低騒音低振動で施工できる3Q-Braceを採用し、建物を使用しながらの改修と高い耐震性・意匠性を同時に実現することができた好例である。					
8	08-004	2013年度	大林組	京阪藤の森ビル耐震補強工事	京阪藤の森ビル	○	貸室に影響の少ない外付け耐震補強工法を採用	京阪電気鉄道(株)	(株)大林組				(株)大林組				京都府	○												9	0	○							Is>Iso	1978	2011	意匠性確保	本物件は、室内の補強のみでは間仕切り壁が多くなり使用上問題が発生するため、外部での外付け鉄骨補強を計画した。 外部の外付耐震補強を意匠的に見せた耐震補強である。					
8	08-005	2013年度	大林組	武庫川女子大学甲子園会館耐震補強工事	武庫川女子大学甲子園会館	○	建物特性に対応した耐震補強工法を採用した、後世へと付け継がれる名建築	(学)武庫川学院	(株)大林組				(株)大林組				兵庫県				○									4	1	○			○				Is>Iso	1930	2012	供用しながらの補強、短工期施工、低騒音・低粉塵の施工	武庫川女子大学が建築学科を設立するにあたり、昭和初期の名建築を外観・内観を変えることなく、耐震性を向上させ、建築を学ぶ学生がキャンパス生活を送ることができるように改修を行った。 2008年BELCA賞受賞。					
8	08-006	2013年度	大林組	神戸商船三井ビル耐震補強工事	神戸商船三井ビル	○	港町神戸のランドマークとしての景観を残した最適な耐震改修工法の実現	(株)商船三井	(株)大林組				(株)大林組				兵庫県				○									7	1	○			○	○			Is>Iso	1922	2012	建物を使いながらの補強、短工期施工	本計画は築90年を超える商業施設（SRC造）であり、大地震時の建物の倒壊・崩壊防止を目的とした耐震改修として実施された。 港町神戸のシンボルとしての「美観」を損なうことなく、使いながらの耐震工事を実現した					
8	08-007	2013年度	大林組	川崎市宮川原町住宅耐震補強	川崎市宮川原町住宅	○	板状高層集合住宅の耐震補強のプロトタイプを目指して	川崎市	(株)大林組				(株)大林組	大末建設(株)	相鉄建設(株)	(株)小俣組	神奈川県												14	0				○			最大層間変形角：1/25、Is>Iso	1975	2012	供用しながらの改修、板状高層集合住宅、制震補強、コスト削減、工期短縮、スキップブレース	以下の3つの特徴を持つ「スキップブレース耐震工法」を採用した補強事例である。①一層おきに既存建物の外部廊下側と連結させたメガ制振フレームを設けることで部材削減だけでなく開放性が確保できる。②二組の架構を一つは奇数階、もう一方は偶数階で結合させ全フロアの地震エネルギーを吸収しかつ既存建物との結合箇所数を減らすことができる。③背中あわせの2組の住棟を架構を介して連結させ、エキスパンションの改修工事を削減することができる。							
8	08-008	2013年度	大林組	四谷学院駅前ビル	四谷学院駅前ビル	○	予備校の授業と耐震補強工事の両立	ブレーンバンク(株)	(株)大林組				(株)大林組				東京都				○									8	1	○			○	○			Is>Iso(=0.7)	1971	2011	供用しながらの補強、短工期施工、低騒音・低粉塵の施工	本建物は予備校の校舎であり、土日も学生が授業を受けている建物です。2011年3月11日の東北地方太平洋沖地震の発生を機に早急な耐震補強工事を行なう事になりました。当社開発の「3Q-Brace」を採用する事により、予備校の授業と耐震補強工事の両立を実現する事ができた。					
8	08-009	2015年度	大林組	四谷学院別館	四谷学院別館	○	予備校を稼働させながら耐震補強工事	ブレーンバンク(株)	(株)大林組				(株)大林組				東京都				○									10	1	○						Is>Iso	1978	2013	供用しながら補強、高耐震性能、助成金適用、緊急輸送道路沿線の安全確保	建物は特定緊急輸送道路に面しており大地震に備える必要がありました。また建物の使用用途は予備校の校舎として使用されているため、早急に耐震補強工事を行うこととなりました。工事は休日も授業及び学生の学習の場として使用されている中で耐震補強工事を行うものであったが、綿密な施工計画で無事終了することができた。						
8	08-010	2015年度	大林組	シャンボール駒形	シャンボール駒形	○	3Q-Wall工法を採用しマンションを耐震改修	シャンボール駒形管理組合	(株)大林組				(株)大林組				東京都	○				○								11	1	○						Is>Iso	1982	2015	供用しながらの改修、資産価値向上、助成金適用、緊急輸送道路沿道の改修	本物件は、緊急輸送道路沿いのマンションにおいて、台東区民間特定建築物耐震改修工事等助成金の交付を受けて、耐震補強工事を行ったものである。3Q-Wall工法の採用により、建物を供用しながらの改修を実現した。						
8	08-011	2015年度	大林組	アピオあおもり（青森県男女共同参画センター・青森県子ども支援センター）	アピオあおもり	○	落下防止措置による天井改修工事	青森県	青森県				(株)大林組				青森県												○	3	1				○			フェイルセーフ	2001	2015	「天井落下防止措置」による技術により、短工期で実施、地震時に利用者の避難時間と避難空間を確保する。	本物件は、青森県による入札で各施工会社にて「天井落下防止措置」の提案を募り行った天井改修である。 当社は自社で開発したフェイルセーフシーリングのフラットバー+ネットタイプを提案し採用され、指定された工期と費用の中で実現した。						
8	08-012	2015年度	大林組	池田・府市合同庁舎耐震補強等改修工事	池田・府市合同庁舎	○	低騒音・低振動工法を採用	池田市	(株)大林組				(株)大林組				大阪府	○												7	1	○	○		○				Is>Iso	1973	2014	短工期施工、ローコスト施工、低騒音・低粉塵の施工、高耐震性能	本物件は、室内の利用範囲制限が多く、騒音・振動の制限のある建物での耐震補強であった。 室内の工事範囲を少なく、低騒音低振動で施工できる耐震補強工法3Qシリーズを採用し、建物を使用しながらの改修と高い耐震性・意匠性を同時に実現することができた好例である。					
8	08-013	2015年度	大林組	恒産第1ビル・恒産第3ビル耐震補強工事	恒産第1ビル・恒産第3ビル	○	建物入居者に迷惑をかけない耐震補強工事	(株)電通ワークス	(株)大林組				(株)大林組				東京都	○												6	3	○	○		○				Is>Iso	1977	2013	供用しながらの補強、低騒音・低粉塵の施工、デザイン性向上、助成金適用、緊急輸送道路沿線の安全確保	恒産第1ビルはテナントオフィスビル（一部音楽教室が入居）であるが、当社開発の「3Q-Wall、3Q-Column」を採用することにより執務への影響を最小限に抑えて工事を行った。 恒産第3ビルもテナントオフィスビルであるが、外付け耐震補強工法の採用により、入居者の執務への影響を最小限に抑えて工事を行った。					
8	08-014	2016年度	大林組	淑徳SC5号館耐震補強工事①棟・②棟	淑徳SC5号館	○	学校を稼働させながら耐震補強工事	(学)淑徳学園	(株)大林組				(株)大林組				東京都				○									4	0	○			○	○		○	Is>Iso	1961	2016	建物を利用しながらの補強工事、東京都補助金適用	①棟は屋内運動場の機能を損なうことのないよう、上部2層を減築することによる荷重低減を採用した。②棟は外付けブレースによる補強とし、建物を利用しながらの施工とした。					
8	08-015	2017年度	大林組	志摩観光ホテル ザ・クラシック	志摩観光ホテル ザ・クラシック	○	歴史あるリゾートホテルの再生を果たし、伊勢志摩サミット会場として利用	近鉄不動産(株)、(株)近鉄・都ホテルズ	全日本コンサルタント(株)				(株)堀崎組				三重県											○	6	3	○			○	○	○	Is>Iso	1969	2016	短工期施工、資産価値向上、助成金適用、BCP(事業継続性)向上、改築併用	竣工40年を過ぎ耐震改修の必要性が生じてきたことから、村野藤吾デザインを生かしたまま行なうRC耐震補強を採用。伊勢志摩サミット開催及び公共建築物耐震性能公表により第三者への信頼性をアピールでき、集客力向上の一助となった。							
8	08-016	2017年度	大林組	帝劇ビル	帝劇ビル	○	劇場公演をしながら天井落下防止対策	東宝不動産(株)	(株)大林組				(株)大林組				東京都	○		○			○	○						9	6				○			天井落下防止	1966	2017	供用しながらの改修	劇場を稼働しながら、夜間工事のみでフェイルセーフシーリングにより天井落下防止対策を行った。						
8	08-017	2017年度	大林組	東京女子医科大学中央病棟耐震補強工事	東京女子医科大学中央病棟	○	病院を稼働させながら耐震補強工事	学校法人東京女子医科大学	(株)大林組				(株)大林組				東京都				○									12	2	○			○			Is>Iso	1979	2017	供用しながらの補強、短工期施工、低騒音・低粉塵の施工、助成金適用	既存外壁はPC版を使用しており、PC版を取外すと建物内部への影響が大きいため内部耐震補強とした。3Q-Wall、3Q-Braceを使用することで、病院を稼働させながらの施工とした。						
8	08-018	2018年度	大林組	東京高等学校1号館	東京高等学校1号館	○	学校を稼働させながら耐震補強工事	学校法人上野塾	(株)大林組				(株)大林組				東京都				○									4	0	○						Is>Iso	1976	2017	供用しながらの補強、短工期施工、低騒音・低粉塵の施工、助成金適用	耐震補強後に学校の校舎としての機能を損なうことのないように、既存の壁位置を利用する補強計画とした。3Q-Wallを使用することにより校舎が稼働した状態での施工を可能にした。						



会社番号・コード	シート番号	作成	会社名	建物名称（正式）	建物名称（検索用）	種別	概要	発注者	改修設計者			改修施工者			都道府県	建物用途 (12択・複数)												規模	改修方法 (9択・複数)									改修効果	竣工年	改修竣工年	耐震改修の特徴	要約	
	808-019	2021年度	大林組	獨協医科大学病院耐震補強工事	獨協医科大学病院	○	病院を継続しながらの耐震補強工事	(学)獨協学園	(株)NTTファシリティーズ	(株)大林組		(株)大林組			栃木県	○												8	1	○	○							Is≧0.6	1974	2019	運営しながらの補強、短工期施工、低騒音・低粉塵の施工、助成金適用	3Q-Wall、3Q-Braceなど低振動・低騒音の工法を採用することで、病院を稼働させながらの施工を実現した。	
	808-020	2021年度	大林組	茨木カンツリー倶楽部クラブハウス	茨木カンツリー倶楽部クラブハウス	○	由緒風格あるゴルフ場クラブハウスに調和する耐震補強	(一社)茨木カンツリー倶楽部	(株)大林組			(株)大林組			大阪府						○							3	1	○	○							Is>1so	1963	2020	意匠性確保 使いながら補強工事 デザイン性	2023年の倶楽部設立100周年を見据えて耐震補強を実現した。重厚感ある特徴的な意匠を損なうことのない内外装に調和する耐震補強とした。透過性のある鋼鉄ブロックによる耐震壁を採用した。	
	808-021	2021年度	大林組	熊本城天守閣	熊本城天守閣		ダンパー配置を省スペース化した制振補強	熊本市	(株)大林組			(株)大林組			熊本県							○							6	1	○	○							Is>1so 応答結果	1960	2021	震災復興、短工期施工、高耐震性能、資産価値向上	熊本市による「熊本城天守閣復旧整備事業プロポーザル」にて技術提案を行い、優先交渉権者に選定され、早期復旧を目指した。地盤面以下は、国指定特別史跡に指定されており、建物を支える既存深礎に作用する地震力の低減を図るため制震補強を採用している。上層階の工事を先行する足場の掛け方の工夫や遠くからでも工事進捗が見られる半透明の仮囲いなど、復興のシンボルとして着実に進む復旧を日々伝えることが出来た。
	808-022	2022年度	大林組	新砂プラザ	新砂プラザ	○	長周期地震動対策としての制振補強	J S T (株)	(株)日本設計			(株)大林組			東京都		○												17	0									応答解析	1993	2020	高耐震性能、長周期地震動対策、デザイン性向上、資産価値向上、助成金適用、BCP（事業継続性）向上	長周期地震動に対する安全性の確保を目的として、地震時の変形を抑制し、揺れの継続時間を短くするために、制振部材を追加設置する制振改修工事を実施した。
	808-023	2023年度	大林組	はまぎんホール ヴィアマーレ	はまぎんホール ヴィアマーレ	○	複雑な形状の天井落下防止対策 大林組の「フェイルセーフシーリング」	(株)横浜銀行	(株)大林組			(株)大林組			神奈川県		○												30	3									落下防止	1993	2023	天井落下防止	音響性能や天井形状を変更しないことが求められ、かつ、重量増が認められない複雑な形状をした既存建物の特定天井の独自技術（フェイルセーフシーリング）を用いた天井落下防止対策
	808-024	2025年度 New	大林組	筑波大学附属病院病棟B	筑波大学附属病院病棟B	○	通常の病院業務を行いながら、免震構造への改修、インフラの再構築	国立大学法人筑波大学	(株)大林組			(株)大林組			茨城県						○								12	1									時刻歴応答解析で確認	1976	2024	病院業務を行いながらの免震、高耐震性能、フィット性向上、資産価値の向上	筑波大学による公募型プロポーザル方式において、地下1階を2層化し免震階柱頭に免震装置を設置する中間層レトロフィットが採用された。これにより通常の病院業務を行いながらの免震化の実現、工期・コスト面でも効果をもたらすことができた。
	808-025	2025年度 New	大林組	白石市文化体育活動センター（ホワイトキューブ大林組コンサートホール）	白石市文化体育活動センター	○	安心・安全、そしてこだわりの音響環境を継承させた「天井耐震化」	白石市	(株)三菱地所設計	(株)鐵本構造設計		(株)大林組			宮城県							○	○						4	0	○								非構造部材の耐震性能向上	1997	2024	被災した天井部に準構造耐震天井工法を採用し耐震化を構築且つ、既存音響性能を損なわずに復旧させた。	2022年3月に発生 の福島県沖地震により崩落したコンサートホール吊り天井の震災復旧工事。現行基準から外れた特定天井を全撤去し、構造躯体と一体化させ、準構造耐震天井として安心・安全な計画とした。国内でも稀有な5段鍵盤を備えた大型パイプオルガンに適した残響時間を確保するため、複雑でアシンメトリーな三角多面集合体の天井形状を変えずに音響性能を損なうことなく、復旧させた。
10	10-001	2012年度	奥村組	奥村組大箇町社宅	奥村組大箇町社宅	○	プレキャストコンクリートによる省アンカーアウトフレーム耐震補強工法	(株)奥村組	(株)奥村組			(株)奥村組			兵庫県													7	0	○	○							Is>1so	1977	2012	供用しながらの改修、高耐震性能、低騒音・低騒音工法、一体的デザイン	居住者に対する改修工事の影響を抑えた事例である。住戸の外壁のみで補強工事を実施でき、連結鋼管を用いることで、騒音・振動が発生しやすいあと施工アンカーの数を削減した。また、プレキャストコンクリート部材の使用によって工期を短縮した。	
10	10-002	2013年度	奥村組	奥村組柏風寮	奥村組柏風寮	○	鋼板ブレース内蔵プレキャストコンクリート板による接着式耐震補強工法	(株)奥村組	(株)奥村組			(株)奥村組			大阪府														6	0	○	○							Is>1so	1973	2010	供用しながらの改修、高耐震性能、低振動・低騒音工法、乾式 薄壁	本工法は、既存骨組の内側にX型の鋼板ブレースを内蔵したプレキャストコンクリート板を、エポキシ樹脂により接着接合して補強壁を増設する。鋼板ブレースも耐力を発揮するため、コンクリートの壁厚を薄くできる。プレキャストコンクリート板はエレベーターで搬入できる。
10	10-003	2014年度	奥村組	若葉台第1共同住宅3-7棟	若葉台第1共同住宅3-7棟	○	住宅と店舗の上下階を継続使用しながら、免震階に工事を集約した中間階免震	神奈川県住宅供給公社	(株)奥村組			(株)奥村組			神奈川県														13	0									極稀な地震動に対し層間変形角1/400以下	1983	2013	供用しながらの改修、高耐震性能、低騒音・低粉塵の施工、資産価値向上、施工の安全性向上	本案件は、昭和58年に竣工した鉄骨鉄筋コンクリート造の集合住宅兼店舗を、免震建物に改修する工事である。中間階免震を採用するとともに、住宅共用部である3階(免震階)に工事範囲を集中するよう工夫したことにより、免震層上部の住戸と下部の店舗を継続使用しながらの施工が可能となった。
10	10-004	2015年度	奥村組	関門海峡海上交通センター局舎	関門海峡海上交通センター局舎	○	24時間海上交通の安全性を監視する業務を継続しながらの中間階免震改修	第七管区海上保安本部	(株)綜企画設計			(株)奥村組			福岡県		○												10	0									極めて稀な地震動に対し、・短期許容応力度以下・層間変形角1/350以下・居住床の応答加速度400cm/s2以下	1988	2014	供用しながらの改修、高耐震性能、低騒音・低粉塵の施工、施工の安全性向上	本案件は昭和63年に竣工した海上交通センター局舎を、免震建物に改修する工事である。本建物は24時間にわたって海上交通の安全性を監視する施設であるため、中間階免震（1階柱頭免震）を採用することで免震層上部を継続使用しながら施工し、高い耐震性を実現した。
10	10-005	2016年度	奥村組	サービス付き高齢者住宅アネモネ	サービス付き高齢者住宅アネモネ	○	奥村式増打ち壁耐震補強工法（モルタル吹付けによる既存耐震壁の増打ち補強）の採用	(医)守田会	(株)奥村組			(株)奥村組			大阪府							○							9	2	○	○							Is>1so	1981	2016	増改築併用、BCP向上、低騒音・低粉塵の施工、工期短縮、省スペース	建物の用途変更に併せて、耐震壁を増設・増打ちするとともに、鉄骨ブレースを新設するなどの耐震補強を行った。耐震壁の増打ちにあたって、本建物がSRC造であることからあと施工アンカーが使用できない部分については、あと施工アンカーが不要となる「奥村式増打ち壁耐震補強工法」を採用した。
10	10-006	2017年度	奥村組	株式会社奥村組 高樹寮	株式会社奥村組 高樹寮	○	外付け制震フレームによる耐震改修	(株)奥村組	(株)奥村組			(株)奥村組			東京都														4	0	○	○							極めて稀な地震動に対し、最大層間変形角1/150以下	1964	2016	高耐震性能、デザイン性向上、資産価値向上、BCP（事業継続性）向上	旧耐震基準建物に対して、耐震壁の増設・増打ちと外付けフレーム設置による補強を行い、現行耐震基準の1.25倍相当の耐震性能を確保した。建物形状と耐震壁の偏在によって地震時に生じるねじれ変形に対し、外付けフレームに制震ダンパーを組込むことで高いねじれ抑制性能を付与して目標とする耐震性能を満足した。
10	10-007	2021年度	奥村組	青森県庁舎 南棟、東棟、議会棟	青森県庁舎 南棟、東棟、議会棟	○	FM導入による県有施設利活用の取組と施設を使用しながらの減築による耐震改修	青森県	(株)日建設計	(株)奥村組	(株)鹿内組	(株)盛興業社			青森県		○												8	1	○	○							極稀地震時の層間変形角1/150以下、Ⅱ類相当の耐震性を確保	1960	2018	施設を使用しながらの補強、低騒音・低粉塵の施工、デザイン性向上、BCP（事業継続性）向上	青森県のFM（ファシリティマネジメント）導入の下に計画された県有施設の改修工事である。改修後40年以上の建物使用を想定し、耐震性能確保のために減築とRC壁の増設・増厚、鉄骨フレームによる補強を行うと共に、「機能性、快適性、省エネルギー性、安全性」を最新水準に更新する工事を、建物を使用しながら行った
12	12-001	2012年度	鹿島建設	葛飾区総合庁舎本館	葛飾区総合庁舎本館	○	建物群の連結補強による居ながら制震改修	葛飾区	(株)小堀鐸二研究所			鹿島建設(株)			東京都		○												4	0	○	○							時刻歴応答解析で層間変形角1/100以内	1962	2000	供用しながらの改修、高耐震性能、BCP向上	エキスパンションジョイントを介した建物群の耐震補強に当たり、「耐力向上」と「減衰付加」を意図した弾塑性ダンパ（ハニカムダンパ）組込の制震補強構面の配置で補強構面数を低減させると共に、各棟を「コの字型」形状に剛結一体化して補強構面の配置計画の自由度を向上させて建物外周部に補強構面を集約配置させることで、建築計画の制約を極力回避した改修構法である。加えて、工事計画で平日工事と土日工事を組合せて「居ながら」改修工事を実現している。



会社番号 コード	シート 番号	作成	会社名	建物名称（正式）	建物名称（検索用）	種別	概要	発注者	改修設計者			改修施工者			都道府 県	建物用途 (12択・複数)												規模	改修方法 (9択・複数)												改修効果	竣工年	改修竣 工年	耐震改修の特徴	要約
12	12-002	2012年度	鹿島建設	中村学園大学・中村学 園大学短期大学部 音・体育館	中村学園大学・中村学 園大学短期大学部 音・体育館	○	CFT-SS(Simple strong)構法に よる耐震補強	学校法人 中村学園	鹿島建 設(株)				鹿島建 設(株)		福岡 県				○										5	0	○								Is>Iso	1981	2011	CFTブレース、コスト 削減、施工環境向上	高軸力を支持するCFTの特徴を生かし引張を負担しないディ テールとすることにより、コストを大幅に削減すると共に騒 音やはつり、アンカー打設が減るため、施工環境の向上が図 れた。		
12	12-003	2012年度	鹿島建設	天妙国寺 本堂	天妙国寺 本堂	○	木造伝統建物 の鉄骨柱によ る居ながらの 補強	顕本法華 宗天妙国 寺	鹿島建 設(株)				鹿島建 設(株)		東京 都													○	1	0	○	○							補強で耐力は約5倍に向 上、応答最大変形角1/33 (極稀)	不明	2010	高耐震性能、短工期施 工、ローコスト施工、 供用しながらの補強	既存の木造のお寺（本堂）を使いながら、短期間で耐震補強 を行うものである。経年により、柱梁等に歪みが見られるよ うになってきたことから、大地震時の倒壊防止を目的に耐震 補強を行った。本補強法は建物の両側に鋼管杭を打ち込み、 その上に杭と同径の柱を建て、お寺と一体とすることで耐震 性能を向上させた補強法である。建物外部での工事のため、 「居ながら施工」が可能で、補強部分がお寺の外観とも馴染 んでおり、意匠性を損なわない工法といえる。		
12	12-004	2013年度	鹿島建設	八雲学園中学校・高等 学校校舎 ①東校舎、 ②中央・西校舎	八雲学園中学校・高等 学校校舎	○	キャンパスの 全面的な再 生、これか らの50年に使 い継ぐため に	(学)八雲 学園	鹿島建 設(株)				鹿島建 設(株)		東京 都				○										4		○			○				1 s（補強後）≧0.7	1958	2010	短工期 デザイン性向 上 資産価値向上 助 成金適用 増改築併用	本事例では、耐震補強提案を契機に、都市部に位置する私立 中学・高等学校のキャンパス（校舎群）の全面的な再生を実 現している。改修計画では、スマートな耐震補強・リニュー アルによる機能向上とイメージの刷新・メディアセンター新 設による学園の新たな顔づくりなどを具現化した。さらに工 事実施にあたっては、学園生活と共存するための「夏休みを 中心とした短期間での分割施工」を実現し、学園から高い評 価をいただいた。			
12	12-005	2013年度	鹿島建設	日本大学法学部三崎町 校舎本館	日本大学法学部三崎町 校舎本館	○	基礎補強を併 せた地下1階 柱頭免震に よる都心大 学校舎の “居ながら ”免震改修	(学)日本 大学	鹿島建 設(株)				鹿島建 設(株)		東京 都				○										9	1		○			○			レベル2地震時弾性限耐力 以内（上部・下部構造）	1968	2013	高耐震性能、居ながら 改修、基礎補強、住 宅・建築物耐震改修モ デル事業、助成金適用	市街地に立地する校舎を、免震建物に改修することにより、 大地震時に教職員・学生の安全を図ることに加えて、地域住 民・帰宅困難者の避難場所として提供することができた。 一方、地下1階の柱頭免震を採用することにより、基礎補強も 含めて工事範囲を地下階に集中できたため、授業・研究活動 を継続しながらの「居ながら」施工が可能となった。			
12	12-006	2014年度	鹿島建設	銀座グランドホテル	銀座グランドホテル	○	室内の使い勝 手に全く影 響のない、 ホテルの 営業を継 続しながら 外付け制 震補強	室町建物 (株)	鹿島建 設(株)				鹿島建 設(株)		東京 都						○								12	1			○	○		○			時刻歴応答解析で層間 変形確認	1978	2014	営業を継続しながらの 改修、外付け制震、外 壁脱落防止、緊急輸送 道路沿道の安全確保	繁華街に立地し、緊急輸送道路沿道建物でもあるシティホテ ルの耐震改修を、営業を継続しながら実施するため、客室に 影響の無い中庭部分からの外付け制震補強を採用。2種類の制 震デバイスを効果的に組み合わせ建屋応答を低減すると共に 変形追従性に乏しいカーテンウォールの脱落防止策も実施、 総合的な耐震安全性を図った。厳しい施工条件の中、屋上に クレーンを設置するなど綿密な施工計画により無事故で 工期内の竣工を実現。		
12	12-007	2014年度	鹿島建設	清泉女学院中学高等学 校 南棟	清泉女学院中学高等学 校 南棟	○	既存基礎上 に設置した 免震装置に よる校舎の 「居ながら 」免震改修	(学)清泉 女学院	鹿島建 設(株)	(株)フォ ームデザ イン			鹿島建 設(株)		神奈 川県				○										5	0		○						極めて稀に発生する地震動 に対して 応答層間変形角≦1/200	1963	2011	供用しながらの改修、 高耐震性能、助成金適 用	関係者の愛着の深い校舎の外観を損なうことなく、耐震性能 を向上させるために免震改修を行った。装置高さの小さい免 震装置（曲面滑り支承）を最下階柱下部の既存基礎上に設置 することで、大掛かりな地下工事をすることなしに、上階を 使用しながら建物全層を免震化させた。			
12	12-008	2015年度	鹿島建設	新宿三井ビルディング	新宿三井ビルディング	○	既存超高層 ビルの長周 期地震に対 する	三井不動 産(株)	鹿島建 設(株)				鹿島建 設(株)		東京 都		○				○	○																長周期・長時間地震の揺れ を半減	1974	2015	供用しながらの補強、 高制震性能、長周期地 震動対策、資産価値向 上、BCP（事業継続 性）向上	1974年に竣工した55階建ての超高層建物の安心感および制 震性能の向上を目的として、屋上設置TMDによる制震改修を 行った。1ユニット当たりの錘の重量300ton、錘の最大振幅 約2mの2方向対応のTMDを新規開発しており、シミュレー ション解析および実大試験体による実験によって、想定通り の性能を発揮することを確認している。			
12	12-009	2015年度	鹿島建設	サントリーホール	サントリーホール	○	工期中も公 演を休むこ となく、複 雑な形状 の大ホール 天井の耐 震性を向 上	サント リーホー ルディ ングス	鹿島建 設(株)				鹿島建 設(株)		東京 都						○	○							2	4				○				耐震天井告示に適合した耐 震天井	1986	2014	供用しながらの補強、 高耐震性能、資産価値 向上、BCP（事業継続 性）向上	稼働率が高い国内有数の大ホール特定天井の耐震改修工事 を、公演を中止することなく天井裏のスペースのみで実施し た。 設計段階では明快になっていなかった特定天井の告示内容を 設計・施工が一体となって竣工時点で満たし、全国のホール に先駆けて特定天井大臣認定第一号を取得した。			
12	12-010	2015年度	鹿島建設	西葛西ハイツA棟・B 棟・C棟・D棟	西葛西ハイツA棟・B 棟・C棟・D棟	○	7年かけ実 現した分譲 マンション の耐震改 修	管理組合 法人西葛 西ハイツ	鹿島建 設(株)				鹿島建 設(株)		東京 都						○								12	0	○	○						Is>Iso=0.60	1979	2014	供用しながらの補強、 助成金適用、資産価値 向上	本物件は、管理組合の耐震改修への強い思いと段階的な合意 形成、耐震化を後押しする公的助成、適材適所の耐震補強工 法の採用により実現した分譲マンションの耐震化の好例であ る。外付け鉄筋コンクリートフレーム補強工法などの適用 と、綿密な施工計画の検討・実施により、居ながらで工事を 進め必要な耐震性を確保している。			
12	12-011	2015年度	鹿島建設	小津本館ビル	小津本館ビル	○	都心部の緊 急輸送道路 沿道に建つ 事務所ビ ルの居な がら1階柱 頭免震改 修	(株)小津 商店	鹿島建 設(株)				鹿島建 設(株)		東京 都						○								11	2		○						免震層変形33.4cm≦45cm (レベル2)	1971	2015	供用しながらの補強、 資産価値向上、助成金 適用、緊急輸送道路沿 道の安全確保	本物件は、建物所有者の耐震改修への強い思いと、耐震化を 後押しする公的助成、1階柱頭免震工法の採用により実現し た緊急輸送道路沿道建築物の耐震化の好例である。1階およ び上下階での集中的な補強により、基準階での補強をなくす と共に、居ながらで建築・構造・設備の免震化工事を進め必 要な耐震性を確保している。			
12	12-012	2016年度	鹿島建設	中国新聞文化事業社ビ ル（広島三越）	中国新聞文化事業社ビ ル（広島三越）	○	百貨店とし て営業しな がら前提と する耐震改 修	(株)中国 新聞文化 事業社	鹿島建 設(株)				鹿島建 設(株)		広島 県						○								8	2	○	○		○				Is>Iso	1973	2015	供用しながらの改修、 短工期施工、施工の安 全性の向上、資産価値 向上、助成金適用	地域の中核百貨店として、営業しながらを前提とした耐震改 修計画が求められた。補強計画に際し、店舗営業への影響を 最小限に抑えるため、現場施工が容易な部材・工法、補強部 材配置は主にバックヤード側、等を踏まえ、補強工法とし て、①耐震間柱設置、②耐震スリット設置を採用した。な お、塔屋（RC造）は壁増し打ち補強とした。			
12	12-013	2016年度	鹿島建設	小田原市庁舎	小田原市庁舎	○	基礎ビット を利用した 居ながら 免震レト ロフィット	小田原市	鹿島建 設(株)	(株)安 池建設 工業			鹿島建 設(株)		神奈 川県		○												7	0		○						レベル2地震時で上部構造 の層せん断力が弾性限耐力 以内	1976	2016	供用しながらの補強、 既存ビット利用、長周 期地震動対策、資産価 値向上、BCP（事業継 続性）向上	小田原市による公募型の耐震改修事業プロポーザルで唯一の 免震改修提案であった本計画は、既存ビット内に免震装置を 組み込む「基礎ビット内免震化工法」を採用している。これ により耐震補強範囲を基礎部分に限定し、建物の機能、外観 および工事期間中の利便性を確保しつつ、工期・コスト面 でも優れた費用対効果をもたらすことができた。			
12	12-014	2017年度	鹿島建設	立川曙町8 9 5 3ビル	立川曙町8 9 5 4ビル	○	既存建物の 価値向上を 実現させた 総合的リ ニューアル	三菱UFJ 信託銀行 (株)	鹿島建 設(株)				鹿島建 設(株)		東京 都							○							8	2	○	○		○	○			Is>Iso=0.60	1970	2016	店舗部分への影響を最 小限にした「居ながら 」施工、デザイン性 向上、資産価値向上、 BCP（事業継続性）活 用	本工事は築45年、商業ビル（竣工時百貨店）の改修工事で、 テナント営業を継続しながら工事を実施した。店舗営業への 影響を最小限とする配置とした壁増設、鉄骨ブレース等の設 置により、強度、靱性を向上させると共に、耐震補強工事と 同時施工によりメリットのある内外装、設備更新工事も併せ て実施し、建物価値の向上を図った。また立川市緊急輸送道 路沿道建築物のため、耐震化促進事業助成制度を活用した。			
12	12-015	2017年度	鹿島建設	共立講堂	共立講堂	○	屋根の軽量 化による耐 震性向上、 三次元曲 面天井の耐 震化	(学)共立 女子学園	鹿島建 設(株)				鹿島建 設(株)		東京 都							○							4	1			○		○			Is>Iso=0.70 屋根・天井は水平1G	1938	2017	屋根軽量化、特定天井 、仮設屋根	築79年の大型講堂（2,000席規模から1,800席弱に改修）で、 千代田区景観まちづくり重要物件に指定されている。既存の 構造設計者は内藤多仲である。2000年に壁増設などにて強度 型の耐震補強を施し、2017年に軽量化・ぶどう棚化等により 屋根架構および特定天井規模の大型天井の耐震化（文部科学 省の助成制度利用）を完了した			



会社番号・コード	シート番号	作成	会社名	建物名称（正式）	建物名称（検索用）	種別	概要	発注者	改修設計者			改修施工者			都道府県	建物用途 (12択・複数)												規模	改修方法 (9択・複数)												改修効果	竣工年	改修竣工年	耐震改修の特徴	要約
	12	12-016	2018年度	鹿島建設	鎌倉学園中学校・高等学校	鎌倉学園中学校・高等学校	○	仮設校舎を利用した年度ごとの「居ながら耐震改修」	学校法人鎌倉学園	鹿島建設(株)				鹿島建設(株)				神奈川県				○							4	1	○	○			○				Is≧0.7	1967	2017	供用しながらの補強 デザイン性向上 資産価値向上 増改築併用	新築を目指したリニューーアル。施工に際して、中央棟、東棟、西棟の順に年度ごとに分け、プレハブ仮設校舎との間で入れ替えを行いながら3 年をかけて「居ながら」で改修を進めた。		
	12	12-017	2018年度	鹿島建設	明治学園 クラブハウス、中学男子棟・高校A棟	明治学園 クラブハウス、中学男子棟・高校A棟	○	伝統ある既存ファサードを尊重したCFT-SS(Simple Strong)構法による耐震補強	学校法人コングレガシオン・ド・ノートルダム	鹿島建設(株)				鹿島建設(株)				福岡県				○							5	1	○								Is>Iso	1957	2017	CFT プレース、デザイン性向上、コスト削減、施工環境向上	高軸力を支持可能なCFT の特徴を生かし引張力を負担しないディテールとするため、端部は一端を丸鋼として離間可能とし、他端を異型鉄筋として付着を考慮することにより、枠フレームを無くし、コストを大幅に削減する。騒音やハツリ、アンカー打設が減るため、施工環境の向上が図れる。K形プレースに比べ鉄骨製作部品数も大幅に削減されたことから設計・工事における監理項目も低減することができた。		
	12	12-018	2019年度	鹿島建設	大田区役所本庁舎	大田区役所本庁舎	○	大震災時の最重要拠点の機能保持を目指した居ながら制震改修	大田区	鹿島建設(株)				鹿島建設(株)				東京都				○							11	4			○	○	○		○	目標層間変形角>応答層間変形角	1992	2018	供用しながらの補強、高耐震性能、BCP(事業継続計画) 向上	大震災時における最重要防災拠点としての機能保持のため、新耐震建物ながら最新の知見を取り込み、構造部材・非構造部材・建築設備等における耐震性向上を図った。高性能制震ダンパーの採用により、補強量の大幅な削減と、大地震時の揺れ幅・継続時間の低減を両立させ、大型天井や重要設備等の補強と併せ、震災対策本部としての機能を強化した。			
	12	12-019	2019年度	鹿島建設	福岡フジランドビル	福岡フジランドビル	○	屋上TMD 設置による居ながら耐震改修	(株)フジランド	鹿島建設(株)				鹿島建設(株)				福岡県				○							13	1	○		○	○		○	目標層間変形角>応答層間変形角	1975	2019	屋上TMD 設置、 居ながら補強、ローコスト施工、資産価値向上、BCP 向上	福岡フジランドビルは築年数45 年の旧耐震建物である。安全性確認のために実施した耐震診断結果では、ほぼ全層で目標耐震性能を下回り、大地震に対して倒壊の危険性があると判定された。その後、居ながら改修を前提とした複数の耐震改修検討案が検討され、最終的に工事期間中のテナントへの影響を最小限としながら必要な補強効果が得られる「TMD」＋「外部からの増打ち壁補強」の制震＋耐震改修併用案が採用された。				
	12	12-020	2019年度	鹿島建設	三井化学株式会社 岩国大竹工場体育館	三井化学株式会社 岩国大竹工場体育館	○	鉄骨トラス屋根を有する鉄筋コンクリート造体育館の耐震改修	三井化学(株)	鹿島建設(株)				鹿島建設(株)				山口県										○	4	0	○	○					Is>Iso	1977	2019	一部供用しながらの補強、ローコスト施工、低騒音・低粉塵の施工、資産価値向上、助成金適用	本建物は、鉄筋コンクリート造（一部鉄骨鉄筋コンクリート造、屋根鉄骨造）4階建ての体育館で、要緊急安全確認大規模建築物に該当するとともに災害時等の避難所としての使用も想定され、用途係数U=1.25 を考慮した耐震改修設計を行った。補強方法は、屋根鉄骨トラス補強、耐力壁増設、壁スリット配置、鋼板巻立補強等を採用し、一部供用しながらの耐震改修工事を実施した。国及び地方公共団体の補助金を得ている。				
	12	12-021	2021年度	鹿島建設	調布市市庁舎	調布市市庁舎	○	複数棟から構成される市庁舎の居ながら1階柱頭免震レトロフィット	調布市	鹿島建設(株)				鹿島建設(株)				東京都				○							8	2	○		○			○	免震化による応答低減。1/500以内。300ガル以内	1971	2020	供用しながらの補強、BCP（事業継続性） 向上、1階柱頭免震	エキスパンションジョイントを介して複数棟で構成された市庁舎において、各種の庁舎機能や執務スペース・使い勝手を可能な限り保ちつつ、大地震時の安全性確保と震災後の防災拠点機能の確保を、居ながらの1階柱頭免震レトロフィットによって実現させた。				
	12	12-022	2023年度	鹿島建設	恵比寿ガーデンプレイスタワー	恵比寿ガーデンプレイスタワー	○	大地震対応TMDによる居ながら制震改修	サッポロ不動産開発(株)	鹿島建設(株)				鹿島建設(株)				東京都				○							40	5			○				目標層間変形角>応答層間変形角	1994	2022	屋上TMD設置、居ながら補強、資産価値向上、BCP向上	本建物は1994年に竣工した、複合施設「恵比寿ガーデンプレイス」における中心的存在の40階建ての超高層建物である。より一層の安全性の向上と安心感の醸成を目的とし、大地震対応TMDによる居ながらでの耐震改修を実施した。既存ドライエリアを免震クリアランスとして利用する基礎上免震を採用、保存・復元のために多くの工夫を行った。				
	12	12-023	2023年度	鹿島建設	九段会館テラス	九段会館テラス	○	歴史的価値を活かしながら再生	合同会社ノーヴェグランデ	鹿島建設(株)	(株)梓設計			鹿島建設(株)				東京都				○							4	1	○		○	○	○	○	歴史的建造物の保存を含む免震改修	1934	2022	保存・復元、高耐震（免震レトロフィット）	旧九段会館を道路側と正面側の2面をL型に残し、保存・復元すると共に免震レトロフィットにより再生し、今後約70年間利用するプロジェクト。解体部には、地下3階・地上17階の建物を増築し土地の高度利用を図った。				
	12	12-024	2025年度 New	鹿島建設	龍谷大学深草キャンパス 12号館（体育館）	龍谷大学深草キャンパス 12号館	○	既存大屋根の構造デザインを活かす大空間耐震補強技術	学校法人龍谷大学	(株)アーキシップスタジオ	鹿島建設(株)			鹿島建設(株)				京都府					○						3	0	○	○			○		○	Is>0.7	1971	2024	耐震壁追加、屋根面補強水平プレース補強、デザイン性確保、隣接校舎増築	「深草を森にする」キャンパス再編計画の一部として、耐震性能が不足している12号館体育館耐震改修と校舎増築が計画された。RC耐震診断基準、屋内運動場等の耐震性能診断基準に基づき検討を行い、耐震壁の開口閉塞・増し厚補強・新設、および、屋根面補強水平プレース追加を実施。保有水平耐力向上と剛性バランス改善により、建築計画および空間デザインに大きな影響を与えず所要の耐震性能(Is≧0.7)を確保。			
	13	13-001	2021年度	北野建設	東京大学 美術博物館・7号館・21KOMCEE WEST	東京大学 美術博物館・7号館・22KOMCEE WEST	○	落下防止ネットと天井の準構造化による既存天井の意匠を生かす落下防止措置	国立大学法人東京大学	(株)類設計室				北野建設(株)				東京都					○						5	2				○			既存天井の意匠を保存した落下防止	1935	2020	天井落下防止ネット、準構造化天井、設備機器耐震吊り補強	3棟の建物において、既存天井の意匠や設備機器を活かしながら、落下防止ネットの取付け、天井の準構造化、設備機器耐震吊り補強による天井の落下防止対策を行った。				
	13	13-002	2022年度	北野建設	日本獣医生命科学大学 1号棟	日本獣医生命科学大学 1号棟	○	1909年竣工の木造建築の耐震改修工事	学校法人日本医科大学	北野建設(株)				北野建設(株)				東京都					○						2	0	○			○		○	Iw≧1.1	1909	2021	筋交い新設、接合部金物補強、構造用合板貼り	1909年竣工の木造在来軸組構法による建物が国指定登録有形文化財に指定されたことから、文化財保護のために耐震診断および耐震改修工事を行い、Iw値1.10以上を達成した。				
	16	16-001	2012年度	熊谷組	市川市立大洲小学校	市川市立大洲小学校	○	学習環境維持に配慮した補強計画と供用しながら耐震改修	市川市	(株)熊谷組				(株)熊谷組				千葉県					○						4	0	○	○				○		Is>Iso	1979	2012	夏休み期間を利用した改修、高耐震性能、助成金適用	市川市市有建築物耐震化整備プログラムの公共施設耐震化に基づき、設計・施工一括発注方式を適用して耐震改修を実施した物件である。高い耐震性、使用性、低コストおよび短工期を同時に実現した好例である。			
	16	16-002	2012年度	熊谷組	鼻高市営住宅G棟	鼻高市営住宅G棟	○	外側フレームに制震架構(オイルダンパー)を用いた、供用しながらも補強	高崎市	(株)熊谷組				(株)熊谷組				群馬県										○	10	0			○	○		○	最大層間変形角：1/133以内	1980	2010	供用しながらの改修、高耐震性能、資産価値向上	高崎市高層市営住宅耐震補強工事・設計・施工プロポーザルの公募に基づき、居住者に与える影響を最小限度とする工法として、外側フレームに制震架構（オイルダンパー）を設置した制震改修を提案し、最適な設計・施工として採用されたものである。制震改修の採用により、建物を供用しながらの改修と高い耐震性を同時に実現している。				
	16	16-003	2012年度	熊谷組	北國銀行武蔵ヶ辻支店移設保存工事	北國銀行武蔵ヶ辻支店	○	「歴史」と「再開発」が調和する歴史的建築物の曳家・免震改修	武蔵ヶ辻第四地区市街地再開発組合	(株)アル・アイ・エー				(株)熊谷組				石川県				○							3	1			○		○		○	構造コンサルティング協会の耐震改修計画評定を取得	1932	2009	曳家、歴史的建築物、高耐震性能、再開発事業全体での補助金	金沢の290年の歴史をもつ近江町市場の再開発事業の一環として行なわれた、歴史的建築物の曳家・免震改修工である。対象建物は、昭和を代表する建築家・村野藤吾氏の初期の作品であり、歴史的価値の高いことから移転し、建物を再生させる運びとなり、「歴史」と「再開発」を調和させ、設計コンセプトである「受け継ぐ再開発」を実現した好例である。			

会社番号・コード	シート番号	作成	会社名	建物名称（正式）	建物名称（検索用）	種別	概要	発注者	改修設計者			改修施工者			都道府県	建物用途 (12択・複数)												規模	改修方法 (9択・複数)												改修効果	竣工年	改修竣工年	耐震改修の特徴	要約
17	17-001	2012年度	鴻池組	郡山女子大学62年館	郡山女子大学62年館	○	粘弾性ダンパーブレースによる補強を施した学校校舎	学校法人郡山開成学園	(株)鴻池組				(株)鴻池組		福島県				○									4	0	○		○	○						Is>Iso	1963	2005	粘弾性ダンパーブレース、耐震壁補強	梁間方向では耐震壁（一部鉄骨ブレース）による強度型補強を、桁行方向では粘弾性ダンパーブレースによる制震補強を行った。補強効果はIs値による評価と時刻歴応答解析による検証を行った。2011年に発生した東北地方太平洋沖地震においては震度6弱を記録したが、本物件や同一敷地内の制震改修建物には大きな損傷はなく、軽微な補修により使用可能となった。		
17	17-002	2013年度	鴻池組	住化不動産横堀ビル耐震改修工事	住化不動産横堀ビル	○	執務空間をそのままに居ながら外側ブレース補強	住化不動産(株)	(株)鴻池組				(株)鴻池組		大阪府	○													9	1	○								Is>Iso	1981	2012	供用しながらの改修、外付け鉄骨ブレース補強	本物件は外付け鉄骨ブレース補強を採用した設計・施工例である。テナントビルでは内部執務空間の面積確保が重要になるため、今後も外付け工法が採用されるケースが増えると思われる。		
17	17-003	2014年度	鴻池組	北九州市戸畑図書館	北九州市戸畑図書館	○	外観デザインを保った耐震改修による歴史的建築物の再生	北九州市	(株)青木茂建築工房				(株)鴻池組	九鉄工業(株)	福岡県					○								3	1	○	○		○	○				Is>Iso	1933	2014	リファイニング（再生）建築、外観デザイン保持、コンバージョン、資産価値向上	築後80年が経過し老朽化した旧戸畑区役所の外観を変えずに図書館に再生する工事である。屋内での補強を可能とするため、アーチ状の鉄骨ユニットを中廊下に配置するアーチフレーム補強と名付けられた補強方法が採用された。また、基礎梁の補強および耐震壁の増設が併せて実施され、安全で使い勝手のよい図書館へと生まれ変わった。			
17	17-004	2018年度	鴻池組	米子市公会堂	米子市公会堂	○	村野デザインの保全・継承 既存屋根の撤去、再構築による耐震化	米子市	(株)日建設 (株)桑本総合設計				(株)鴻池組	美保テクノス(株)	(株)平田組	鳥取県					○								4	1	○	○		○	○	○	○		Is>Iso	1958	2014	デザインの保全・継承 耐震補強・大規模改修工事。ポイントは村野デザインの継承とホール天井の復元・耐震化	公会堂を愛する市民の声に押されて実現した建物の存続と耐震補強・大規模改修工事。ポイントは村野デザインの継承と屋根の再構築による耐震性能の確保、それに伴う天井の復元・耐震化である。		
18	18-001	2012年度	五洋建設	宮田商店伏見ビル	宮田商店伏見ビル	○	デザイン性と居住性に配慮した建物を使いながらの耐震改修	(株)宮田商店	(株)佐藤総合計画				五洋建設(株)		愛知県	○													6	1	○	○		○		○			Is>0.6	1962	2006	使用しながらの補強、短工期施工、高耐震性能、資産価値向上、助成金適用、BCP向上	宮田商店伏見ビルは名古屋市の伏見通りに面する店舗兼事務所ビルである。耐震補強にあたってはテナントが入居したまま補強工事を行えること、居住性を極力損ねず資産価値を向上できるようなデザイン性に優れたものであることが求められた。補強工事後は耐震性能の確保と外観リニューアルの効果もあり満室稼働している。		
18	18-002	2012年度	五洋建設	小田原サニータウン耐震補強及び大規模修繕工事	小田原サニータウン	○	施工時および改修後の居住者への影響を最小限に抑えた耐震改修	小田原サニータウン管理組合	五洋建設(株)				五洋建設(株)		神奈川県					○									11	0	○	○							GIS>1.00	1981	2009	供用しながらの改修、高耐震性能、短工期施工、ローコスト施工	本計画は、既存建物とバルコニーの先端に新設された補強用のアウトフレームをバルコニーの下に新設する床によって一体化する工法を採用している。ブレースを用いないアウトフレームを採用しているため、日照や景観への影響も少ない。また、耐震壁の増設による補強も行っているが、共同住宅の専有部での補強を避け、居住者への影響を最小限に抑えている。		
18	18-003	2014年度	五洋建設	五洋建設本社ビル	五洋建設本社ビル	○	制震間柱を用いたSRC建物の耐震改修	五洋建設(株)	(株)建築構造研究所				五洋建設(株)		東京都	○													13	1	○	○		○	○	○			応答結果	1978	2014	供用しながらの改修、高耐震性能、資産価値向上、助成金適用、事業継続性向上、特定緊急輸送道路沿道の改修	本物件は、上下連結2フロアを居抜きの施工とし、制振装置を既存梁に圧着工法で間柱として取り付けた例であり、緊密な設計、助成金適用、事業継続性向上、特定緊急輸送道路沿道の改修など、耐震改修を行ったものである。制震間柱工法の採用により、補強による採光阻害やデッドスペースの発生といった事務所ビルの機能を損なうことを回避した上で、高い耐震性を実現している。		
18	18-004	2017年度	五洋建設	学校法人武田学園 広島文教女子大学	広島文教女子大学	○	学習環境の維持と動線に配慮した耐震改修	五洋建設(株)	大旗連合建築設計(株)				五洋建設(株)		広島県					○									5	0	○	○		○	○	○			Is>Iso	1968	2016	補強後の建物内部の機能低下の低減、施工中の建物の使用、学園内施設間への動線を確保	本物件は、施工中、学業に支障がないように配慮を行いながら、既存建物を有効利用し、教育施設としての安全性の確保を行った改修である。		
18	18-005	2017年度	五洋建設	株式会社 湘南ユニテック 本社工場第1工場	湘南ユニテック 本社工場第1工場	○	鋼構造建物への無溶接耐震補強工法	(株)湘南ユニテック	五洋建設(株)				五洋建設(株)		神奈川県						○								2	0	○	○		○	○	○	○		Is>Iso	1972	2017	工場内現状を維持しながらの補強、無溶接耐震補強工法（PNW工）の採用、休日限定の作業、事業継続性の向上	本件は、自動車部品プレス組立工場であり、所狭しと工作機械があるため、工作機械や製品への引火による火災リスクを除去するため、五洋式無溶接工法を採用した。また、平日は工場の稼働中のため工事は出来ず、土曜日夜間から日曜日と大型連休の工場休止中に実施するため、事前に工場担当者・設計者・施工者で綿密な協議を行い実施した好例である。		
18	18-006	2021年度	五洋建設	広島市平和記念公園レストハウス耐震改修工事	広島市平和記念公園レストハウス	○	建設当時の姿へ 既存を活かした耐震改修	広島市	(株)村田総合設計	(株)URリネージュ				五洋建設(株)	広島県														3	1	○		○	○	○			地下を除くIs値 目標値 Iso=0.75 改修前 Is=0.10～0.46 改修後 Is=0.79～1.35	1929	2020	耐久性の向上、被爆建物の保存、建設当時の外観再現	本建物は、歴史的価値を維持・保存しながら、観光案内所兼休憩所として活用し、さらに創建当初の姿に近づけることを目的として、耐震改修工事を行ったものである。被爆建物の保存と建設当時の外観再現の観点から既存躯体の補修や改修範囲は必要最低限とし、できる限り躯体を残すように計画し、改修施工した。			
19	19-001	2015年度	佐藤工業	春日井商工会議所	春日井商工会議所	○	E-ブレースで建物を使用しながら	春日井商工会議所	(株)伊藤建築設計事務所				佐藤工業(株)		愛知県	○													6	0	○		○		○			Is>Iso	1970	2010	使用しながらの改修、自社保有技術、耐震性能向上、資産価値向上	本工事は、旧耐震で建てられた春日井商工会議所を自社保有技術である鉄骨ブレース簡易接合法（E-ブレース）を採用することで、建物を共用しながらの改修工事を実現した物件である。			
19	19-002	2015年度	佐藤工業	富山県民会館	富山県民会館	○	富山県民会館を免震レトロフィットでリニューアル	富山県	富山県建築設計監理協同組合				佐藤工業(株)	石坂建設(株)	塩谷建設(株)	富山県				○	○								8	1		○	○					Is>Iso	1964	2015	会議室棟のみ免震化、高耐震性能、資産価値向上、分棟化	本工事は、築50年余り経過した富山県民会館における会議室棟の地下1階の柱中間に計42箇所の免震装置を設置する免震レトロフィット工事である。全館休業をして、耐震補強を兼ねて全館リニューアルをする工事である。総事業費約41億円を12ヶ月間という短い工期で非常に厳しい条件の中で施工した工事である。			
20	20-002	2012年度	清水建設	星薬科大学本館	星薬科大学本館	○	歴史的建築の動的保存のための耐震補強	学校法人星薬科大学	清水建設(株)				清水建設(株)		東京都					○									3	0	○	○			○				Is>Iso	1924	2002	供用しながらの改修、資産価値向上、助成金適用の改修	竣工後すでに80年余り経過した大学開設時に建てられた思い出深い本館の耐震補強と機能刷新の改修計画である。著名な建築家である、アントニン・レーモンド設計で創立者の思いにあふれた校舎の耐震安全性を向上させるだけでなく、防火性向上で避難安全を確保、また、車いすに対応するエレベーターの新設など、現代の大学機能に合致させるべく改修された。		
20	20-003	2015年度	清水建設	製粉ミュージアム	製粉ミュージアム	○	曳家工法による木造基礎免震改修	(株)日清製粉グループ本社	清水建設(株)				清水建設(株)		群馬県														2	0	○	○	○	○	○	○			レベル2地震 短期許容以内	1910	2012	木造基礎免震 高耐震性能 企業文化遺産	日清製粉グループ本社が、発祥の地、館林に、製粉ミュージアムをオープン。『製粉ミュージアム本館』は旧工場の木材を再利用して明治43年に創建された歴史的建造物で、今回免震リニューアルを行った。前例を見ない曳家を伴う木造基礎免震工事により高い品質を実現した。		
20	20-004	2015年度	清水建設	EKIMISE（エキミセ）	EKIMISE（エキミセ）	○	歴史的鉄道ターミナルビルの再構築	東武鉄道(株)	清水建設(株)				清水建設(株)	東武谷内田建設(株)	東京都						○	○							7	1	○		○	○	○			Is>Iso	1931	2012	供用しながらの改修、資産価値の向上、緊急輸送道路沿線の改修	東武鉄道浅草駅ビルの改修計画である。本計画は、当初耐震改修工事からスタートしたものであるが、建物の歴史的価値の再評価と、所有者のこの建物の復活にける強い思いが、外装改修、内装・設備改修を含めた全面リニューアルへと結実した。居ながらの改修による外付け補強は、合理的に建物の耐震性能を向上させるだけでなく、歴史を紐解き、時を継承する新たな外装と一体となっている。			



会社番号・コード	シート番号	作成	会社名	建物名称（正式）	建物名称（検索用）	種別	概要	発注者	改修設計者				改修施工者				都道府県	建物用途 (12択・複数)												規模	改修方法 (9択・複数)												改修効果	竣工年	改修竣工年	耐震改修の特徴	要約
20	20-005	2016年度	清水建設	ホテルグランドシティ	ホテルグランドシティ	○	耐震改修と同時に全面リニューアル工事を営業しながら実施	(株)黒龍堂	清水建設(株)				清水建設(株)				東京都												14	1	○	○					Is>Iso	1974	2016	供用しながらの補強、短工期施工、助成金適用、緊急輸送道路沿線の安全確保、デザイン性向上	東京都特定緊急輸送道路沿道建物であり、要緊急安全確認大規模建築物でもあるシティホテルの耐震改修を全面的にリニューアル工事と合わせて実施。外付補強ができないため、客室間のRC壁等を有効利用し耐震補強箇所が目立たないよう補強を計画。地下レストラン・フロント改修、設備改修のため1か月ずつ休業したものの、それ以外は営業しながら工事をを行い工期内(10か月)で竣工させた。豊島区の耐震改修の助成金を受領。豊島区の耐震改修認定も取得しフロントに掲示している。						
20	20-006	2017年度	清水建設	神宮徴古館本館耐震補強工事	神宮徴古館本館	○	煉瓦外壁建物の耐震補強計画	神宮司麿	清水建設(株)				清水建設(株)				三重県												2	0	○			○	○	○	○	Is>Iso	1909	2015	・対象建物の煉瓦外壁は登録有形文化財に指定されているため建物内部の補強とした。 (外観を変えない。) ・現地煉瓦壁の力学試験を実施、性能を確認し耐震診断の各種数値に反映した。 ・補強後建物の終局変形が、煉瓦壁の終局時の変形より小さくなるよう考慮した。	神宮徴古館は明治42年に創設された伊勢神宮の「歴史と文化の総合博物館」である。 改修計画は、煉瓦+RC造建物に対し鉄骨ブレース補強にて計画し、BELCA耐震改修評定委員会でも審査済み。					
20	20-007	2018年度	清水建設	ホテルニューグランド本館	ホテルニューグランド本館	○	『受け継ぐ先人の思い、歴史の美学』～50年100年先を見据えた施設づくり～	(株)ホテル、ニューグランド	清水建設(株)				清水建設(株)				神奈川県												6	0	○	○			○	○	○	Is>Iso	1927	2016	供用しながらの改修、歴史的建築物、BCP 向上、緊急輸送道路沿線の安全確保、天井耐震補強、助成金適用	渡邊 仁の設計により昭和2年に竣工した、歴史的建造物に指定されているホテルの耐震改修である。今後 50 年 100 年を現役のホテルとして稼働させるため、歴史的建造物の価値の保存・継承を図りつつ、非構造部材（左官仕上天井や木造仕上げ天井）と躯体を含めた建物の耐震化により、災害時における来館者の安全と事業継続の確保を実現した。					
20	20-008	2024年度	清水建設	学校法人聖路加国際大学 聖ルカ礼拝堂保存改修	聖路加国際大学聖ルカ礼拝堂	○	歴史的建造物の保全と安全性の確保	(学) 聖路加国際大学	清水建設(株)				清水建設(株)				東京都												○	3	1				○	○	落下防止	1936	2023	安全性の確保、点群測量による三次元天井形状の再現、音響性能の確保	歴史的建造物である当礼拝堂は、天井・壁の内装材として抗火石が用いられ荘厳な造りとなっているが、大地震時に天井の抗火石の落下が懸念された。安全性を第一に考え、原設計のリブヴォールト形状をそのままボードに置き換えた。また、部分的に現状の抗火石の天井を残すために落下防止ネットを掛け歴史的建造物の保全と共に安全性の確保を図った。その他スタンドグラスの改修・落下防止用サッシュ・ネット設置も行っている。						
22	22-002	2012年度	銭高組	大阪第2 地方合同庁舎	大阪第2 地方合同庁舎	○	庁舎機能を維持しながらの免震改修工事	国土交通省近畿地方整備局	(株)松田平田設計				(株)銭高組				大阪府	○											9	2				○			○	Is>Iso	1968	2009	供用しながらの改修、高耐震性能、低騒音・低粉塵の施工	昭和43年に建設された地方合同庁舎で、各省庁の出入機関の官署が入居している。これらの官署が業務を行っている中で、の免震改修工事であったため、施工時の鉛直変位をミリ単位で制御しながら、さらに騒音・振動を極力抑えながらの難しい工事であったが無事に竣工し、高い耐震性能のある建物に生まれ変わった。					
22	22-003	2012年度	銭高組	神戸大学（六甲台2）総合研究棟（農学系）改修施設整備事業	神戸大学（六甲台2）総合研究棟（農学系）	○	PFIによる大学施設の耐震改修事業	国立大学法人神戸大学	(株)松田平田設計				(株)銭高組				兵庫県												7	0	○			○		○	Is>Iso	1967	2007	供用しながらの改修、PFI、資産価値向上	本物件では、施設の整備（設計、改修）及び維持管理業務、並びに運営事業を、施工者の共同出資によって設立された特定目的会社がPFI事業者として14年間の契約で実施している。耐震補強としては、約40年前に建てられた大学建物を使用しながら、外部に鉄筋コンクリートのアウトフレームを掛け、その他一部で柱、壁の増し打ちを行った。						
22	22-004	2014年度	銭高組	大分医療センター病棟等減築工事	大分医療センター病棟等減築工事	○	減築による病棟建物の耐震性能向上	(独法) 大分医療センター	(株)九電設計				(株)銭高組				大分県												6	0						○	Is>Iso	1977	2011	減築工事、供用しながらの上層階の解体	本物件は、旧基準により設計された6階建て病棟について、1、2階を使用しながら上層階のみを解体し、建物規模を縮小（減築）した工事である。これにより、存置建物の耐震性能は大きく向上した。使用階直上をカッター工法により解体作業を行ったが、病院関係者からの苦情なく、ほぼ無振動・無騒音にて工事を完了する事が出来た。						
23	23-001	2012年度	大成建設	新宿センタービル	新宿センタービル	○	世界初となる既存超高層建物の長周期地震動対策	新宿センタービル管理(株)	大成建設(株)				大成建設(株)				東京都	○												54	4					○	最大変位22% 最大加速度29% 後揺れ時間51% 低減	1979	2009	共用しながらの改修、震動対策を行ったものである。改修は、最大変形や後揺れを長周期地震動対策、資産価値向上、BCP 向上	安全性だけでなく、修復性や事業継続性を考慮し、長周期地震動対策を行ったものである。改修は、最大変形や後揺れを長周期地震動対策、資産価値向上、BCP 向上						
23	23-002	2012年度	大成建設	霞が関コモンゲート・中央合同庁舎第7号館官庁棟保存部分工事（旧文部省庁舎）	霞が関コモンゲート・中央合同庁舎第7号館における官庁棟保存部分（旧文部省庁舎）	○	官庁施設としての高い性能と歴史的価値を付加した耐震補強	霞が関7号館PFI(株)	(株)久米設計	大成建設(株)	新日鉄住金エンジニアリング(株)	大成建設(株)	新日鉄住金エンジニアリング(株)	日本電設工業(株)	三菱重工パナソニック(株)	東京都	○												6	0	○	○			○	○	建築基準法への適合等意匠性に配慮	1933	2007	保存建物、高耐震性能、基礎補強、躯体補修、保存復元、部材確認実験、低騒音・低粉塵工法、デザイン性向上	旧文部省庁舎は、中央官庁施設に要求される高い耐震性能の「分類Ⅰ」を確保する耐震補強を行い、最新のオフィス機能を備えた庁舎として全面改修された。既存部材の切り出し実験や、既存基礎下の地盤改良による補強を行っている。また、昭和8年（1933年）の創建で、中央官庁街では赤レンガの法務省について古く、昭和初期の面影を残す歴史的・文化的価値により2007年10月には国の登録有形文化財に指定された。						
23	23-003	2012年度	大成建設	四国銀行本店耐震改修工事（当社設計施工）	四国銀行本店	○	安全・安心を表現する新しい耐震補強	(株)四国銀行	大成建設(株)				大成建設(株)				高知県	○											6	2	○	○				必要な耐震性能指標Is0の1.25倍を確保	1963	2007	南海地震に備えた総合対策、事業継続性の強化、顧客や行員の生命を守る	築40年を超える銀行本店の耐震改修である。来るべき南海地震に備えた総合安全対策の一環として実施された。はりまやばし交差点に面する正面部分への耐震補強となるため、街のシンボルとしての「イメージの継承」と安全性を備えた「斬新なイメージ」を両立するデザインが求められた。その他、建物周囲の街路空間での災害安全確保のために、外装カーテンウォールの耐震改修なども実施した。							
23	23-004	2012年度	大成建設	鳥取県庁舎	鳥取県庁舎	○	継続使用しながら免震化し、災害時の防災拠点となる耐震性能を付与	鳥取県	大成建設(株)	桂設計事務所			大成建設(株)	大和建設			鳥取県	○											7	1	○	○	○		○	○	時刻応答解析の結果、変形や入力加速度等において大きな低減効果が確認された	1962	2011	供用しながらの補強、高耐震性能、デザイン性向上、資産価値向上、BCP 向上、地域防災拠点	本案件は、昭和37年竣工の本庁舎、講堂・議会棟および昭和56年竣工の議会棟別館の耐震改修工事である。コの字形に一体となっていた本庁舎と講堂・議会棟を構造的に分離し、整形とした本庁舎については基礎下部に免震層を構築する免震改修、講堂・議会棟、議会棟別館については、主に建物外部からの耐震補強を行って耐震性を向上した。基礎下部の免震補強及び外部補強により、行政機能を途切れさせることなく施工を行いつつ、地震に強い庁舎へと再生した。						
23	23-005	2012年度	大成建設	重要文化財 自由学園明日館	自由学園明日館	○	使いながら文化財価値を保存する耐震改修(動態保存)	学校法人自由学園	(公財)文化財建造物保存協会				大成建設(株)				東京都												3	0	○			○	○	現行の建築基準法・同施行令の定めた壁量を満たした	1922	2001	動態保存、耐久性向上、復原・修理、設備の充実	旧帝国ホテル設計者として著名なフランク・ロイド・ライトとその弟子遠藤新により建てられたものである。1997年に重要文化財の指定を受けた本建物は、「使いながら保存する」ことが実践されている。耐震改修は、原設計の考え方を尊重し架構の基本的な考え方は残しつつ、建物の安全性を確保することを目的としている。							

[illegible]



会社番号 コード	シート 番号	作成	会社名	建物名称（正式）	建物名称（検索用）	種別	概要	発注者	改修設計者				改修施工者				都道府県	建物用途 (12択・複数)												規模	改修方法 (9択・複数)												改修効果	竣工年	改修竣工年	耐震改修の特徴	要約																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	23	23-018	2023年度	大成建設	サンシャイン劇場	サンシャイン劇場		○	準構造により複雑な形状の天井の耐震性を向上	(株)サンシャインシティ	大成建設(株)					東京都																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												

会社番号・コード	シート番号	作成	会社名	建物名称（正式）	建物名称（検索用）	種別	概要	発注者	改修設計者				改修施工者				都道府県	建物用途 (12択・複数)												規模		改修方法 (9択・複数)												改修効果		竣工年	改修竣工年	耐震改修の特徴	要約
26	26-007	2016年度	竹中工務店	新宿野村ビル	新宿野村ビル		屋内設置型デュアルTMDによる長周期地震動対策	三菱UFJ信託銀行(株)	(株)竹中工務店				(株)竹中工務店				東京都													53	5											変形を20%低減し、後揺れを半減	1978	2016	供用しながらの改修、短工期施工、施工の安全性向上、長周期地震動対応、BCP向上	東北地方太平洋沖地震で長く続いた超高層建物の大きな揺れは、長周期地震動対策の必要性をさらに高めることになった。それに対応し、新宿野村ビルに大型マスダンパー「デュアルTMD」を用いた長周期地震動対策を実施することとなった。「デュアルTMD」は大地震だけでなく風揺れにも効果があり、最上階の機械室内に設置可能なコンパクトなTMDである。改修前後で建物外観を損なわずに高い制震効果を発揮できる利点がある。			
26	26-008	2017年度	竹中工務店	通天閣	通天閣		展望塔の営業を一日も休まず免震化	通天閣観光(株)	(株)竹中工務店				(株)竹中工務店				大阪府														6	1												極稀地震動に対して短期許容応力以下	1956	2015	営業しながらの補強、施工中の安全性確保、登録有形文化財としてデザインの継承、天井面の復刻	通天閣は、大阪のミナミ「新世界」の観光名所として、国内外から年間100万人の観光客が訪れている。地上100mの鉄塔の免震化にあたり、基礎部での中間階免震を採用することで営業を一日も休止せずに免震化を実現した。公道を跨ぐ特殊な立地条件に対して、仮設構台により工事範囲を完全に分離することで、無事故無災害で工事を完了した。	
26	26-009	2017年度	竹中工務店	北海道庁本庁舎	北海道庁本庁舎		建物免震化による防災拠点機能強化と省エネ化の同時実現	北海道	(株)竹中工務店	(株)ドーコン			(株)竹中工務店	丸彦渡辺建設(株)	(株)田中組		北海道														12	2												（上部構造）極稀地震動に対して弾性限以内 （下部構造）極稀地震動に対して短期許容応力以下	1968	2016	地下階における中間階免震、供用しながらの補強、建物の省エネ化、地域防災拠点機能の強化	本事業は、災害時における防災拠点として重要な施設である北海道庁本庁舎の耐震改修事業で、「基礎下または地下階での免震工法採用」「工事期間中も庁舎機能を停止させない」「建物を使いながらの施工」「改修後に執務スペースが狭くならない」等が北海道の要望であった。これに対して、工事期間中の安全面への配慮、及び工事コスト低減に配慮し、基礎下免震ではなく地下階中間階免震改修を採用し、同時に、建物の省エネ化と地域防災拠点機能強化を実現した。	
26	26-010	2018年度	竹中工務店	ANAクラウンプラザホテル長崎グラバービル	ANAクラウンプラザホテル長崎グラバービル		景観保存地区における意匠に配慮した耐震補強	㈱グラバービル	(株)竹中工務店				(株)竹中工務店				長崎県														7	1												Is>Iso	1974	2017	短工期施工、ローコスト施工、デザイン性向上、資産価値向上、助成金適用	耐震改修促進法により耐震診断義務対象となった本建物は、長崎市の景観形成重点地区に立地しており、意匠性に優れた、超短工期を実現する「ハイブリッド外壁補強」「木仕上げ耐震補強」を採用した。	
26	26-011	2018年度	竹中工務店	北菓楼札幌本館	北菓楼札幌本館		大正煉瓦造建物の保存再生	㈱北菓楼	(株)竹中工務店	安藤忠雄建築研究所			(株)竹中工務店				北海道														4	1												建築基準法で求められる耐震性を満足した	1926	2016	煉瓦造の耐震補強	1926年（大正15年）に竣工した煉瓦造建物を札幌の歴史的な景観を継承(写真1)しながら市民や観光客に愛される菓子店舗へと再生したプロジェクトである。【無水削孔技術を用いたレンガ壁補強法】の採用と、内部に新築した【壁式RC造構造物との一体化】により、現行の建築基準法に適合した構造物の構築を実現した	
26	26-012	2019年度	竹中工務店	徳川美術館	徳川美術館		美術館におけるアンモニアの発生を抑えた耐震補強と原意匠を維持した天井改修	(公財)徳川黎明会	(株)竹中工務店				(株)竹中工務店				愛知県														2	1												Is>Iso	1935	2016	供用しながらの補強、低騒音・低粉塵の施工	美術館である本建物では美術品への悪影響を避けるためアンモニアの発生を極力抑えられる補強工法を選択する必要がある。そのため現場打ちコンクリートによる耐震壁ではなく、接着工法を用いた鋼板耐震壁およびエントンブロック耐震壁を採用している。特定天井に該当した展示室の天井は天井下地材を構造物材に直付けすることで耐震性を確保している。	
26	26-013	2019年度	竹中工務店	名古屋センタービル	名古屋センタービル		テナントと共に創る耐震リニューアルへデザイン向上とBCP対策で更なる50年へ	(株)TAKプロパティ	(株)竹中工務店				(株)竹中工務店				愛知県														14	3												Is>Iso	1962	2012	供用しながらの補強、低騒音、低粉塵の施工、デザイン性向上、資産価値向上、地震時の事業継続性向上、緊急輸送道路沿線の安全確保	1962年竣工の事務所ビルの耐震リニューアル。テナントが営業しながらの工事でもあり、基本計画からテナントと合意形成を図りつつ設計を練り上げた。デザイン性にも配慮し、災害時にも安心なオフィス環境を実現した。	
26	26-014	2019年度	竹中工務店	有馬きらり	有馬きらり		ホテルの価値を向上させるバリューアップ工事で融合した耐震改修	(株)有馬ビューホテル	(株)竹中工務店				(株)竹中工務店				兵庫県														7	1												Is>Iso	1962	2019	短工期施工、ローコスト施工、デザイン性向上、資産価値向上、助成金適用	耐震改修促進法における要緊急安全確認大規模建築物に該当する西館及び東館において、ホテルのリブランドによるバリューアップ工事で融合した耐震改修工事を実施し、ホテルの価値向上を図った。また、「災害協定を締結したホテル」として神戸市要緊急安全確認大規模建築物耐震化助成金を受給した	
26	26-015	2020年度	竹中工務店	旧国立駅舎	旧国立駅舎		100年前の部材を再利用した文化財建築の復原事業	国立市	(株)竹中工務店				(株)竹中工務店				東京都															1	0												層間変形角 中地震：1/287 大地震：1/31	1926	2020	創建時の部材を再利用した再築、文化財としての価値を損なわない補強	本建物は1926年に創建され2006年に解体された木造駅舎を、創建当時の部材を再利用して復原したものである。解体前にての価値を維持することが求められたため、隠蔽部に構造用合板壁や筋交、制振ダンパーを配置することで建物の外観に影響を与えることなく必要な耐震性能を確保した。
26	26-016	2020年度	竹中工務店	天満屋福山店	天満屋福山店		店舗への影響を最小限としたRC耐震壁の耐力向上による耐震改修	(株)天満屋	(株)竹中工務店				(株)竹中工務店				広島県														9	3												Is>Iso	1984	2020	供用しながらの改修、資産価値向上、補助金適用、耐震改修促進法対応	百貨店として、店舗の売り場面積への影響を最小限とする、耐震改修計画が求められた。枠組鉄骨梁を補強することにより既存のRC耐震壁の耐力を向上させる補強を行うことで、最小限の新設補強部材とできる補強計画とした。追加が必要な耐力に対しても、屋外の避難階段やエスカレーター周りなど店舗への影響を最小限とできる位置へ配置した。	
26	26-017	2021年度	竹中工務店	育英高校第一体育館耐震補強工事	育英高校第一体育館		既存屋根架構から独立した臥梁トラスによる耐震補強と多機能改修（光・音環境向上）	(学)武井育英会	(株)竹中工務店				(株)竹中工務店				兵庫県														3	0												Is>Iso	1963	2018	使用しながらの補強 屋根面補強 意匠・採光・音響の性能を向上させる多機能耐震改修	屋根面補強水平トラスを利用して意匠・音響・採光上の課題を同時に解決する多機能耐震改修に取組んだ。改修工事は兵庫県の私立学校施設耐震化補助事業の補助金を得て行った。	
26	26-018	2022年度	竹中工務店	旧島津家本邸事務所（清泉女子大学3号館）	旧島津家本邸事務所（清泉女子大学4号館）		煉瓦造歴史的建造物の壁内プレストレス補強における拡張定着工法の採用	学校法人清泉女子大学	(株)文化財計画保存協会	(株)竹中工務店			(株)竹中工務店				東京都														2	0												Is>Iso	1917	2022	煉瓦造建物のプレストレス補強による耐震補強、既存基礎コンクリート内の拡張定着工法	プレストレス補強拡張定着工法は、煉瓦造歴史的建造物の文化財的価値を守るプレストレスによる耐震補強において、建物基礎外部からの作業を不要とし、基礎内固定端形成時における補強工事の大幅な削減を可能とする工法である。今回、本工法を初採用し、煉瓦壁の掘削精度、孔内状況の工業用内視鏡による確認、PC鋼棒の挿入作業時間を考慮した定着部グラウトの配合調整、拡張定着部の形状確認方法等、本工法の補強設計を実現する施工管理手法が確立された。	
26	26-019	2024年度	竹中工務店	甲南高等学校・中学校講堂	甲南高等学校・中学校講堂		3Dスキャンを用いた計画（以下、3D計画）とBIMを活用した天井の耐震改修	(学)甲南学園	(株)竹中工務店				(株)竹中工務店				兵庫県														4	0												特定天井化	1978	2024	特定天井の耐震改修、BIM、助成金適用	高等学校・中学校の講堂における天井落下対策に関する法令に適合させる天井の耐震改修工事である。事前に天井内の3Dスキャンを実施し、既存設備の3D計画モデルと新設補強部材の3Dモデルを重ね合わせることで、新設補強部材の既設設備との干渉を減らし、工事期間中の後戻りを減らすことで工期・コスト面でリスク回避を行うことができる。	



会社番号 コード	シート 番号	作成	会社名	建物名称（正式）	建物名称（検索用）	種別	概要	発注者	改修設計者			改修施工者			都道府県	建物用途 (12択・複数)												規模	改修方法 (9択・複数)												改修効果	竣工年	改修竣工年	耐震改修の特徴	要約																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
27	27-001	2022年度	鉄建建設	第二白金ハウス	第二白金ハウス	○	居ながらでの フレーム補強 とスリット併 用の耐震改修 工事	第二白金 ハウス管 理組合	鉄建建設(株)				鉄建建設(株)			東京都																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					







会社番号・コード	シート番号	作成	会社名	建物名称（正式）	建物名称（検索用）	種別	概要	発注者	改修設計者				改修施工者				都道府県	建物用途 (12択・複数)												規模	改修方法 (9択・複数)												改修効果	竣工年	改修竣工年	耐震改修の特徴	要約
39	39-003	2014年度	藤木工務店	公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院臨床研究棟	公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院臨床研究棟		大正の面影を残した耐震改修	(公財)大原記念倉敷中央医療機構	(有)ユー・アール設計				(株)藤木工務店				岡山県													1	0								Is≧Iso	1923	2014	施工の安全性向上、デザイン性向上、資産価値向上	本建物は、病院創設当時に建築された建物である。現在も使用頻度が高いため、建物の耐震補強改修を行い、安全・安心を確保すると共に、貴重な建物の維持保存に繋げた。				
39	39-004	2024年度	藤木工務店	ゆめタウン倉敷	ゆめタウン倉敷		店舗営業を維持しながら、第三者の安全最優先の耐震改修	藤徳物産(株)	(株)藤木工務店				(株)藤木工務店				岡山県													4	1							Is値0.43→0.6	1979	2024	営業しながらの工事、利用者・従業員の安全確保、店舗としての機能を考慮した耐震改修、低騒音・低粉塵の施工、助成金適用	小売店が集まった物販用途の建物で、1979年竣工。竣工後45年が経過し、耐震基準も改訂されている中で、建物内外に鉄骨筋違いや既存壁にスリット設置、耐震壁新設などを行うことによりIs値は約1.5倍に改善された。					
39	39-005	2025年度 New	藤木工務店	ユープラザうたづ	ユープラザうたづ		天井の構造強化と準構造部材により、複雑な既設天井形状の耐震性能を強化	宇多津町	(株)清和設計事務所				(株)藤木工務店				香川県													2	0							特定天井の準構造化	1998	2024	狭く限られた既設天井内に補強部材と準構造部材の天井を形成	本建物は、地域住民の健康づくりやふれあいの場として親しまれている建物、平成10年竣工。劇場ホールの特定天井は音響性能や天井形状を同等に維持して改修する計画。狭く限られた既設天井内に補強部材と準構造部材の天井形成を実施。					
45	45-001	2017年度	松尾建設	九州学院1号館	九州学院1号館		平成28年熊本地震にも耐えた耐震補強HP耐震工法と外付けPCa79ﾄﾌﾚｰﾑ工法	(学)九州学院	(有)游建築設計事務所				松尾建設(株)				熊本県													4	0							Is 0.708>Iso 0.7	1962	2016	使用しながらの補強、低強度コンクリート建物の補強、複数の補強の組合せ、補助金適用	本物件は当初の耐震性能が極めて低かったため多くの補強を要したが、外観をあまり損なわず、建物を使いながらの工事が可能という条件のもとに実施した耐震補強工事である。平成28年3月に補強工事が完成したが、その約1ヶ月後に震度7を2回引き起こした平成28年熊本地震が発生し、当該建物も震度5強、震度6強に見舞われるも無被害であった。					
45	45-002	2019年度	松尾建設	松井別館 花かんざし	松井別館 花かんざし		平成28年熊本地震にも耐え、平成30年大阪北部地震にも耐えたHP耐震工法	㈱ホテル松井	松尾建設(株)				松尾建設(株)				京都府													5	1							Is 0.626>Iso 0.6	1973	2018	複数の補強の組合せ、短工期施工、補助金適用	京都市の耐震化事業「京都市修学旅行生が利用するホテル、旅館の耐震化対策事業補助金」の助成を受けて、改修計画と改修工事を行った。外観がほとんど変わらず、補強箇所、補強階数が少なく、熊本地震にも耐えたHP耐震工法と、在来工法を併せて、コストダウンと短い工期で工事を行うことができた。					
46	46-001	2012年度	前田建設工業	松阪市庁舎本館	松阪市庁舎本館		庁舎機能を維持しながらの工事を可能にした鉄骨ブレース増設架構による耐震改修	松阪市	前田建設工業(株)	(株)上村工建			前田建設工業(株)	(株)上村工建			三重県													5	1							Is>Iso	1969	2012	供用しながらの改修、高耐震性能、短工期施工、ローコスト施工、助成金適用、環境配慮	松阪市では旧耐震基準で設計された市庁舎を震災時における来庁者や職員の安全確保、行政機能の保全、防災拠点としての庁舎機能の保持などの必要性を考慮し耐震補強を実施するに至った。耐震改修工事は設計・施工一括のプロポーザル方式にて発注され、建物内部の工事をほとんどなくし、工期と工事費を大幅に減らすことができた本案が採用された。					
46	46-002	2012年度	前田建設工業	三田松聖高等学校	三田松聖高等学校		補強前と変わらぬパフォーマンスを発揮するMaSTER FRAME構法	(学)湊川相野学園	前田建設工業(株)				前田建設工業(株)				兵庫県													4	0							Is>0.7	1979	2010	供用しながらの改修、高耐震性能、短工期施工、低騒音・低粉塵の施工、ローコスト施工、助成金適用	本建物では、建物の外側を鉄筋コンクリートフレーム（MaSTER FRAME構法）で補強することにより、所定の耐震性能を確保するとともに採光や眺望に影響を及ぼさず、補強前と変わらぬパフォーマンスを発揮。さらにMaSTER FRAME構法をプレキャスト化することにより短期間施工を実現している。					
46	46-003	2018年度	前田建設工業	大三新日本橋ビル	大三新日本橋ビル		建物の使用性に配慮した耐震補強	大三(株)	前田建設工業(株)				前田建設工業(株)				東京都													10	0							0.62>0.6	1970	2016	供用しながらの補強、複数の補強の組み合わせ、緊急輸送道路沿線の安全確保、資産価値向上	供用しながら補強となるため、執務や事務所スペースに影響の少ないよう配慮し、建物の耐力増加及び偏心の改善により、建物の安全性を確保する補強とした。					
46	46-004	2018年度	前田建設工業	川崎穴水ビル 事務所棟	川崎穴水ビル		外付けRC フレームMaSTER FRAME(マスターフレーム)構法』による耐震補強	(株)穴水ホールディングス	前田建設工業(株)				前田建設工業(株)				神奈川県													3	0							0.62>0.6	1965	2015	供用しながらの補強、複数の補強の組み合わせ	ブレース材の無い外付けRC フレームによる補強『MaSTER FRAME 構法（マスターフレーム構法）』を組み合わせることによって、建物の使用性に配慮し、既存開口に影響を及ぼさない補強とした。					
47	47-001	2015年度	馬淵建設	東京共済病院 西館	東京共済病院 西館		病院を稼働しながらの耐震補強	東京共済病院	構造品質保証研究所(株)				馬淵建設(株)				東京都													6	0							Ifmax<If0	1974	2015	外観がほとんど変わらない 狭い場所でも施工可能 供用しながら施工可能	病院という特性上、建物全部の稼働を停止するわけにはいかないため、部分的に補強でき、供用しながらでも施工が可能 包帯補強（SRF工法）での補強工事を行うこととした。					
47	47-002	2018年度	馬淵建設	パイロットハウス星川耐震改修工事	パイロットハウス星川		耐震リニューアル大規模マシヨンにおける複合耐震補強工事	パイロットハウス星川管理組合	上甲隆一級建築士事務所				馬淵建設(株)				神奈川県													10	0							IS値>0.6	1980	2018	「居住しながら耐震補強」複合的耐震補強	本物件は「旧建築基準法」の建物で、横浜市の耐震診断を受け、補強工事が必要と判定。人命尊重型を元に設計。管理組合の建物への愛着と強い地震への備えの意向から、実施、決定。居ながらにしてできる、複合的な工法(柱HP耐震、柱炭素繊維巻き補強、あと施工スリット工事)による耐震補強の採用に至った。1期、2期工事と分かれており、今回はその1期工事となる。大規模集合住宅における「居住しながら耐震補強」の紹介となる。					
48	48-001	2016年度	松井建設	赤坂桜町公園アーバンライフ	赤坂桜町公園アーバンライフ		暮らし方を変えずに高いデザイン性を確保した、外付けフレーム補強による耐震改修	赤坂桜町公園アーバンライフ管理組合	松井建設(株)				松井建設(株)				東京都													6	0							Is>Iso	1972	2016	供用しながらの補強、短工期補強、建物イメージの維持、資産価値向上、助成金適用	本物件は、管理組合の改修に対する強い意思と設計者、施工者の粘り強いサポートにより、一般認定を取得した外付けフレーム工法を使用して、港区の耐震改修補助を活用する事により耐震改修を実現したものである。完全外付け工法の採用により居抜き改修と耐震性確保を実現し、居住者に安心を提供している。					
48	48-002	2023年度	松井建設	多摩美術大学上野毛キャンパス1号館耐震改修	多摩美術大学上野毛キャンパス1号館		デザインフィット工法による冬期休暇期間の耐震改修工事	(学)多摩美術大学	松井建設(株)				松井建設(株)				東京都													3	2							Is>Iso	1962	2022	短工期施工、低騒音・低振動施工、高耐震性能	本物件は、冬季休暇の短期間に騒音・振動の制限、生徒の安全確保のうえ鉄骨ブレース・RC耐震壁・RC袖壁・スリット設置工事を実施した。デザインフィット工法の採用と完全外部作業で低騒音・低振動で工期内の施工を可能にした。					
49	49-001	2013年度	松村組	K銀行S支店	K銀行S支店		銀行業務に支障なく耐震改修	K銀行	(株)松村組				(株)松村組				京都府													2	0							Is>Iso	1956	2012	銀行営業業務しながらの改修	銀行営業業務に極力支障を与えないように土日祝日を主に工事を行い、安寝ブロックRM耐震補強工法を採用することで銀行営業業務をしながらの作業が可能となり、お客さまからのクレームもなく、発注者からの評判も良好であった。					
50	50-001	2012年度	三井住友建設	チュリス西麻布	チュリス西麻布		東京都緊急輸送道路沿道マンションで初めて免震改修	チュリス西麻布管理組合	三井住友建設(株)				三井住友建設(株)				東京都													10	1							地震応答解析で確認	1978	2012	供用しながらの改修、高耐震性能、資産価値向上、助成金適用、緊急輸送道路沿道の改修	管理組合の改修に対する強い意思と設計・施工者のサポートが揃って免震改修を適用できた好例であり、緊急輸送道路沿道の分譲マンションとして初めて免震改修を行ったものである。免震改修構法の採用により、建物を供用しながらの改修と高い耐震性を同時に実現し、竣工後の地震を経験してその効果が居住者に実感されている。					



会社番号 コード	シート 番号	作成	会社名	建物名称（正式）	建物名称（検索用）	種別	概要	発注者	改修設計者			改修施工者			都道府県	建物用途 (12択・複数)												規模	改修方法 (9択・複数)												改修効果	竣工年	改修竣工年	耐震改修の特徴	要約			
	50	50-002	2012年度	三井住友建設	東京エレクトロン東北工場事務所棟	東京エレクトロン東北工場事務所棟	○	東日本大震災を経験し、制震改修と天井材改修によりBCP対策を強化	東京エレクトロン東北	三井住友建設(株)				三井住友建設(株)		岩手県	○												3	0				○	○							地震応答解析で確認	1995	2012	震災復興、BCP対策、制震ダンパー、天井材の改修	東日本大震災の際に天井材に被害を受けた鉄骨造の事務所建物であり、震災復旧だけでなくさらなる耐震性の向上によるBCP対策強化を目的として、制震ダンパーを用いた躯体の制震改修と天井材の改修を行ったユニークな事例である。		
	50	50-003	2013年度	三井住友建設	浜松医療センター	浜松医療センター	○	国内初の大規模医療施設を使用しながらの免震改修	浜松市	(株)横河建築設計事務所				三井住友建設(株)	飛鳥建設(株)	新三平建設(株)	静岡県					○							9	1			○	○							[上部構造]レベル#1:許容応力度以内、レベル#2:弾性限耐力以内	1973	2009	供用しながらの改修、高耐震性能、災害拠点病院	耐震性の低い1号館と2号館の2棟を対象に実施した耐震改修で、改修後の耐震性と機能性の向上、工事中の運用の継続および近接する建物に対する合理的な改修の必要性から、2棟をPC鋼材により連結して一体化するとともに、免震レトロフィットを行っている。なお、本建物は免震レトロフィットを病院に適用した国内初の事例である。			
	50	50-004	2014年度	三井住友建設	ボッシュ株式会社 東松山工場	ボッシュ株式会社 東松山工場	○	稼働中工場内での耐震補強工事	ボッシュ	(株)日立建設設計				三井住友建設(株)		埼玉県					○								2	0	○	○										Is>0.6	1961	2013	工場が稼働しながらの補強、低騒音・低粉塵の施工、資産価値向上	本件は生産工場の耐震性向上の一環として取り組まれた案件である。本工場では順次、各棟の耐震補強工事を進めているが、工場を稼働しながらの補強工事を実施するため、生産ライン担当者・設計者・施工者で細やかな協議を行い実施した好例である		
	50	50-005	2017年度	三井住友建設	山梨文化会館	山梨文化会館	○	丹下作品初の免震レトロフィット	(株)山梨文化会館	(株)丹下都市建築設計	(株)織本構造設計	(株)建築設備設計研究所	三井住友建設(株)		山梨県	○					○								8	2			○		○		○					L2地震時：層せん弾力は弾性限耐力以下	1966	2016	放送しながらの免震改修 BCP(事業継続性)向上 外観デザインの維持 免震改修時の建物安全性向上	建築家：丹下健三氏の代表作の一つである山梨文化会館が築50年を迎えるにあたり、地下階床と柱脚免震レトロフィットの採用により、新聞・放送メディアを核とする建物の活動をほぼ全て維持しながら、直径約5mの円筒柱16本で構成されている、メタボリズムの思想を世界で唯一体現した特徴的な外観デザインを損なう事無く、更に50年間建物の機能維持を可能とする「山梨文化会館100年計画」を実現した。		
	50	50-006	2022年度	三井住友建設	旧端出場水力発電所	旧端出場水力発電所	○	100年の歴史を活かした耐震補強	新居浜市	(株)文化財構造物計画				三井住友建設(株)	(株)白石工務店	愛媛県					○								2	1	○				○	○	○		○				Is>Iso	1912	2022	外部RC基礎（アースアンカー）鉄骨バットレス設置 内部小屋下鉄骨水平構面補強 妻壁鉄骨トラス補強 煉瓦壁引張材（アラムドロッド・ステンレス鉄筋）挿入補強 煉瓦目地アラムドロッド挿入目地置換補強	2011年に国の登録有形文化財（建造物）に登録された旧発電所の建物に、一般公開を目的とした耐震補強等の改修工事を実施した。耐震補強にあわせて文化財建造物としての保存修理とともに活用改修も一部行った。	
	50	50-007	2022年度	三井住友建設	京都先端科学大学附属中学校・高等学校 第一体育館	京都先端科学大学附属中学校・高等学校 第一体育館	○	既設アリーナ屋根鉄骨を現地で補強した構造耐震補強	学校法人永守学園	(株)類設計室				三井住友建設(株)		京都府					○								3	0	○	○			○	○						Is>Iso	1964	2021	既設のアリーナ屋根鉄骨を現地で鉄骨補強、1階で耐震壁を追加	株式会社類設計室による既存体育館の構造耐震補強の本計画では、耐震補強と共にアリーナ天井を軽量な膜天井材に更新して天井落下対策を施している。		
	50	50-008	2024年度	三井住友建設	荒尾市庁舎耐震改修事業	荒尾市庁舎	○	外付けフレーム等多様な工法を採用した市庁舎の居ながら耐震改修	荒尾市	三井住友建設(株)				三井住友建設(株)		熊本県	○												3	0	○				○							Is値0.6以上	1963	2016	居ながらの補強、低騒音、デザイン性向上、BCP（事業継続性）向上	荒尾市による公営型の耐震改修事業プロポーザルであった本計画は、庁舎の機能を維持しながら、居ながら行った大規模耐震改修工事である。建物外周部に庁舎の外観上の特徴である水平ラインを生かし意匠性を配慮したブレース付きのフレームを配置し強度の向上を図っている。		
	50	50-009	2025年度 New	三井住友建設	若葉台第1共同住宅3-5棟	若葉台第1共同住宅	○	中間階免震改修による耐震改修と共に免震階に賃貸住宅をプランニングし復旧	神奈川県住宅供給公社	三井住友建設(株)				三井住友建設(株)		神奈川県	○					○							13	0			○		○								レベル2地震に対する最大応答層せん断力が、弾性限耐力以内かつ設計せん断力以内	1983	2016	供用しながらの改修、高耐震性能、資産価値向上、BCP（事業継続性）向上	本建物は昭和58年竣工の集合住宅、店舗、事務所を併設する建物に対し、住戸のある3階での中間階免震改修を採用した改修工事である。店舗や事務所・住戸を使用しながら免震改修工事を行い、免震階となる3階では改修後の住環境に配慮し、免震スリットが住戸内に出ないような住戸復旧を行っている。	
	51	51-001	2014年度	矢作建設工業	浜松町ビル	浜松町ビル	○	緊急輸送道路沿道の外付け耐震補強	浜松町ビル管理組合	(株)相互設計事務所				矢作建設工業(株)		東京都	○					○							10	1	○												Is>Iso	1965	2013	使用しながらの補強 高耐震性能、緊急輸送道路沿線の安全確保、助成金適用	本物件は、事務所・店舗・住居からなる地上10階建ての複合施設で、緊急輸送道路沿線に位置するため、共用部である廊下側の補強であり補強後の居室への影響が少ないことから採用された。また、補強架構に繊維補強コンクリートを用いることにより、鉄筋の配筋手間が減り、工期の短縮が図れたため、工事期間中の住民負担を軽減できた。	
	51	51-002	2015年度	矢作建設工業	宇喜田ホームズ1号棟	宇喜田ホームズ1号棟	○	特定緊急輸送道路沿道マンションのCESRet（セスレット）工法・架構増設補強型による耐震補強	宇喜田ホームズ管理組合	江戸川建築設計共同組合				矢作建設工業(株)		東京都							○							14	0	○											Is>Iso	1981	2015	供用しながらの改修、高耐震性能、資産価値向上、助成金適用、緊急輸送道路沿道の安全確保	本物件は、集合住宅であるため、居住者が生活しながらの補強、補強後の採光・視界が確保できること、共用部である廊下側の補強であり補強後の居室への影響が少ないことから採用された。また、補強架構に繊維補強コンクリートを用いることにより、鉄筋の配筋手間が減り、工期の短縮が図れたため、工事期間中の住民負担を軽減できた。	
	51	51-003	2015年度	矢作建設工業	白亜ダイヤモンドマンション	白亜ダイヤモンドマンション	○	特定緊急輸送道路沿道マンションのCESRet（セスレット）工法による供用しながらの施工の実現	白亜館ダイヤモンドマンション管理組合	(株)スイコウ				矢作建設工業(株)		東京都							○							7	0	○											Is>Iso	1979	2015	供用しながらの改修、高耐震性能、資産価値向上、助成金適用、緊急輸送道路沿道の安全確保	本物件は、集合住宅であるため、居住者が生活しながらの補強であり、補強後の採光・視界が確保できることから採用された。また、補強架構に繊維補強コンクリートを用いることにより、鉄筋の配筋手間が減り、工期の短縮が図れたため、工事期間中の住民負担を軽減できた。	
	51	51-004	2015年度	矢作建設工業	公益財団法人 積善会 曽我病院 北館A棟・C棟	積善会 曽我病院 北館A棟・C棟	○	入院患者に配慮したビタコラム工法による病室を供用しながらの補強の実現	公益財団法人積善会	(株)トール工房	(株)ヨシオカ設計			矢作建設工業(株)		神奈川県					○									3	0	○												Is>Iso	1980	2014	供用しながらの補強 高い耐震性能 構造的にバランスの良い補強配置	本物件は、総病床数399床で特に精神疾患の急性期治療・精神科リハビリテーション・認知症疾患の治療に力を注いでいる。そのため、入院患者の治療に支障を出さない、病室を供用しながらの補強が可能である外付けブレース補強が選定された。
	51	51-005	2015年度	矢作建設工業	大阪大学（吹田）工学S1棟	大阪大学（吹田）工学S2棟	○	強度と靱性を兼ね備えた外付け耐震補強CESRet（セスレット）工法	国立大学法人大阪大学	(株)類設計室				矢作建設工業(株)		大阪府					○									9	0	○	○										Is>Iso	1970	2015	使用しながらの補強 高耐震性能 短工期施工	本対象物件は、地上9階建て、桁行方向梁がウォールガーダーで構成されている比較的剛性の高いRC高層建物であったため、強度と靱性を兼ね且つ、合理的（ローコスト）で建物使用の制限を最小限に抑える改修工法が求められていた。改修工法は強度型で且つ靱性のあるCESRet工法が最も合理的と判断され、採用に至った。	
	51	51-006	2015年度	矢作建設工業	D団地	D団地	○	生活の維持を確保した外付け耐震補強CESRet（セスレット）工法	都市再生機構西日本支社	(株)URSポート				矢作建設工業(株)		大阪府						○								10	0	○											Is>Iso	1970	2015	使用しながらの補強 高耐震性能 短工期施工	本対象物件は、総戸数400戸の中廊下型集合住宅であるため、耐震補強工事の実現性、事業性を確保するとともに、工事は住民が生活しながら、負担が少なく、安全、短期間であることを目標とし計画が行われた。また耐震補強後には、生活の動線や居住性能が大きく変わらないこと、採光・眺望についても生活に支障が出ない工法が選定された。	



[illegible]